# 令和５年度 第７５回歩く会を終えて

75 回目の歩く会が終了しました。準備から後片付けまでを写真とともに振り返ります。歩く会実行委員会、AMAT（Arukukai Medical Assistance Team）の皆さん、ありがとうございました。

## 【前日の準備作業】

実行委員の救護係を中心に、宿泊所となる校舎内と体育館をくまなく清潔にしました。救護長の指示で消毒作業と救護所設営が完了しました。

## 【スタート地点の常北中学校で記念撮影】

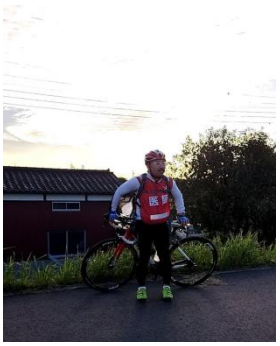
## 【団体歩行スタート】

今年度は団体歩行に黒澤崇先生が帯同してくださいました。実は平成２年度第４２回歩く会実行委員長でした。健

トイレ車が快適になりました。行列になってしまいましたが、明るく順番待ちしてます。

【自由歩行準備】

【自由歩行スタート】



ＡＭＡＴは夜明け前に集合し、保健室でカンファランスの後に装備を点検し、関門救護・歩行帯同・自転車帯同の各チームに分かれて自由歩行をサポートしました。

今年度からは知道会のボランティアチームも発足し、各関門の設置や給水の手配をしてくれました。

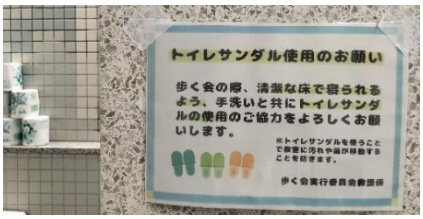
## 【ゴール】

ＡＭＡＴの歩行帯同チームは、ＡＥＤを背負っての歩行となりました。最後尾で生徒を励ましつつ、安全を見守ってくれました。安堵感の笑顔とともにゴールしました。

ゴールでは、事情があって歩く会に参加できなかった生徒たちが記録業務を手伝ってくれました。ありがとうございました。

スクールカウンセラーの熊野正浩先生もスタートからゴールまで帯同しました。大休止では体育館で生徒と一緒に仮眠をとり、約 60 ㎞を完歩しました。全行程に同伴し、教員と生徒たちの心を大きな背中で包んでくれました。

## 【後片付けもしっかりと】



トイレ使用時には上靴を脱ぎ、専用のトイレスリッパに履き替えて、トイレから靴底でウイルスを教室に持ち込まないよう、感染症対策を実施していました。この準備から片付けまで、救護係を中心として進めてきました。様々な啓発活動も行い、生徒一人一人の自覚を促してくれたおかげで、学校環境が美しく整えられ、安心して休養できる宿泊施設になりました。
熱心な活動に感謝しています。ありがとうございました。